

NPOエコデザイン推進機構(<http://www.ecodenet.com>)公開講演会 「物質循環から付加価値循環への展開(#4)」

付加価値循環を成立させるには商品寿命を延長する仕組みと付加価値を生み出す仕組みを循環系の中に組み込む事が必須です。今回は、事業の成立要件を現実のビジネスを通じて検討を加えてみたいと思います。(第3回の時に、2月25日(水)とご案内していましたが、都合により日取りが変更になっています。)

1. 日時:平成21年3月5日(木) 午後3時～5時50分(受付は2時30分より開始)

2. 場所:東京大学工学部 11号館 1階講堂

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_12_j.html

3. 講演:15:00～17:30(含む講師紹介、質疑)

(1)15:00～15:45仮題「静脈ビジネスの特性と成立条件に関する検討」

産業技術総合研究所 サービス工学研究センター 松本光崇氏

(2)15:45～16:30仮題「市川環境エンジニアリングのビジネスモデルについて」

(株)市川環境エンジニアリング 代表取締役社長 石井邦夫氏

URL: <http://www.ichikawakankyo.co.jp/>

(3)16:30～16:40事業化提案「電球型蛍光灯(CFL)リユース化の勧め」

NPOエコデザイン推進機構 研究員 喜多村政賛氏

(4)16:40～16:50 Q&A

休憩(16:50～17:00)

(5)17:00～17:45仮題「パシフィックネットのビジネスモデルと事業戦略」

(株)パシフィックネット 代表取締役社長 上田満弘氏

URL: <http://www.prins.co.jp/>

(講演者プロフィール)

1952年(昭和27年)2月13日生まれ、山口県出身。

大手住宅メーカー入社7年後に退職、友人の会社の通信販売会社勤務。後に友人と共同で会社を設立。

1988年:共同会社から独立し株式会社パシフィックレンタルを設立。

パソコンのレンタルを中心に事業を展開。レンタルを終えたパソコンの販売を始めた。

1997年:中古パソコンの販売売上がレンタルを越え、社名を

株式会社パシフィックネットに変更。

現在、パソコンを中心に情報機器の回収・買取・販売を自社開発の独自のシステムを使い「一気通貫」で事業を行っている。環境をキーワードとした総合リサイクルマネジメント企業の確立を目指し強いリーダーシップを発揮。代表であると共に、会社の看板としIR活動や営業活動を率先し行っている。

4. 交流会:18:00～19:30

5. 参加費

NPOエコデザイン推進機構会員無料、学生無料

一般 3千円(特別入会を受け付けます(年会費5千円、入会金無し))

交流会参加費:2,000円、学生無料

PS: この講演シリーズは、循環型社会の新しい枠組みとして提言した「物質循環から付加価値循環へ」を社会に実装する活動の一環です。

=====

参加申し込み:

下記を記入の上、forum.seminar@ecodenet.com まで、E-Mailで。

ご氏名:

ご所属:

交流会参加希望(有、無)

エコデザイン推進機構会員(有、無)

=====